



Aquaculture  
Stewardship  
Council



# January 2020 **ASC**ニュースレター



# 消費者調査の結果



ASCによって委託されたグローブスキャンが、日本を含む7か国（中国、アメリカ、カナダ、フランス、ドイツ、オランダ）の消費者調査を実施した。過半数以上の人（54%）が、世界の人口が増えていることに伴って、食料の供給に大きな変化が必要だと答えた。その結果、多くの人が責任を持って生産されたシーフードの選択肢の必要性を感じている。

この大規模な調査で分かったのは予想通りではあるが、日本が一番水産物を食べる頻度が多い国であったということだ。世界平均では、週1で水産物を食する割合が49%に対し、日本では77%であった。

また51%の人はサステナブルシーフードを多く提供する店で買い物をしたいと回答した。

さらに日本の消費者は、世界平均が51%に対し、69%は養殖水産物と天然水産物こだわらずに選んでいるという調査結果になった。



# ASC養殖基準の一本化について



ASCの新しい養殖基準は、養殖に関する主要な環境的および社会的影響を最小限に抑え、軽減または排除するための信頼性が高く、効率的で測定可能なインパクトのあるプロセスとパフォーマンスに基づく要件を提供し続けます。

現在ある海藻を除く11の魚種の基準を、1つの包括的かつ同等に厳格なASC養殖基準に一本化します。

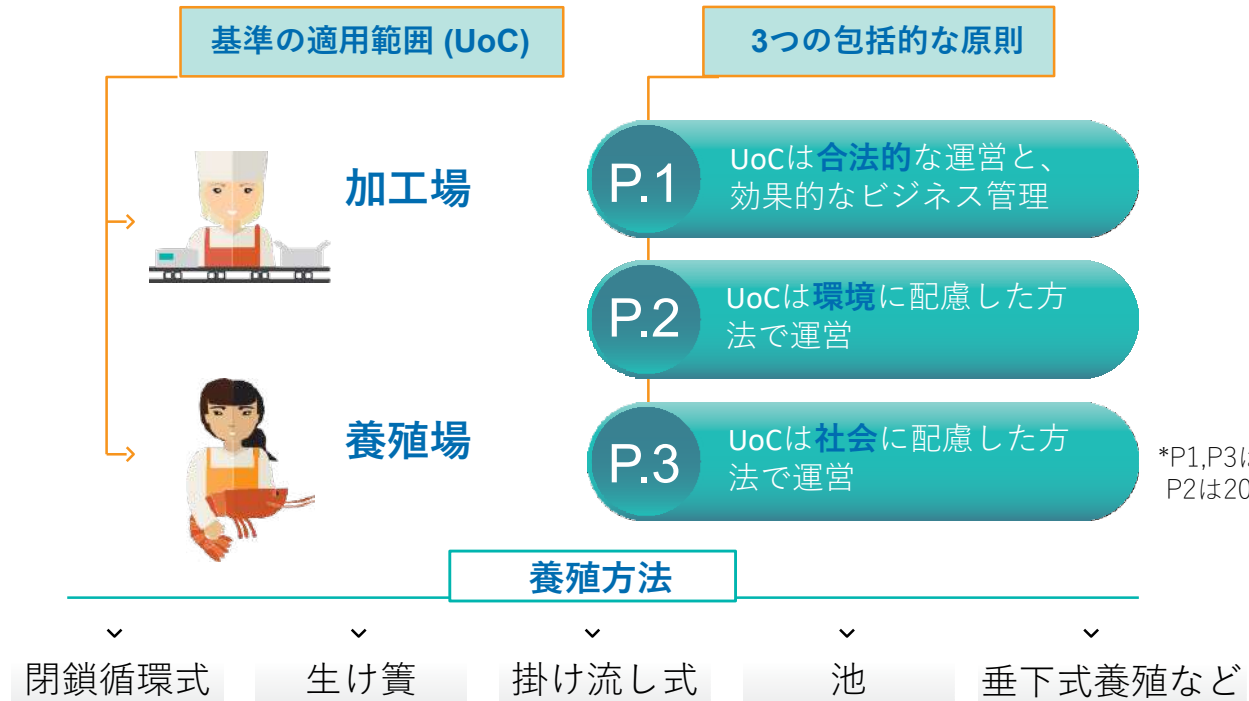
## ASC養殖基準の利点

- 一貫性を改善する
- 適用性を促進する
- 明確性を確保する
- 新しい魚種の追加を簡略化する



# ASC養殖基準の仕組み

## ASC 養殖基準



\*P1,P3は2019年パブコメ終了  
P2は2020年パブコメ予定



**飼料場**

**飼料基準  
策定中**

新しい飼料基準は現在策定中で（2020年にリリースする予定）、ASC養殖基準を補完します。

# 認証済および審査中の養殖場












	認証済	審査中		認証済	審査中	
アワビ	18	15	ブリ・スギ	16	1	認証済 合計 1134
二枚貝	247	11	エビ	324	105	
パンガシウス	48	1	ティラピア	43	2	審査中 合計 273
サケ	348	114	淡水マス	57	11	
スズキ・タイ・オオニベ	33	8	熱帯魚類	-	5	
			海藻*	2	2	

\* ASC/MSC 基準の海藻

# 魚種別による認証生産量



魚種	生産量 (mT)	魚種	生産量 (mT)
アワビ 	1,130	ブリ・スギ 	13,207
二枚貝 	144,957	エビ 	227,809
パンガシウス 	202,641	ティラピア 	163,950
サケ 	1,077,749	淡水マス 	39,350
スズキ・タイ・オオニベ 	36,323	<b>認証済 合計</b>	<b>1,907,116</b>

# ASC認証データ



- ASC養殖場認証取得者数  
世界：1134（前年 799）  
国内：63（前年 60）
- ASC CoC認証取得者数  
世界：2198（前年 1770）  
国内：132（前年 90）
- ASCラベル付き商品数  
世界：21,160商品  
国内：255商品

## CoCリスト

ASC商品を取り扱っている国内のCoC企業  
（132社）12月31日現在

日本語のCoCリストを作成しましたので、ご  
興味のある方はダウンロードしてください。



こちらより  
ダウンロードできます

ASC（水産養殖管理協議会）ジャパン  
[www.asc-aqua.org/ja/](http://www.asc-aqua.org/ja/)

このニュースレターに関する問い合わせ先  
担当：川田 直美  
Email: [naomi.kawata@asc-aqua.org](mailto:naomi.kawata@asc-aqua.org)

※配信停止をご希望の方は、[送信元](#)へ「配信停止」とご連絡ください。